

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	堺市立病院機構運営費負担事業			シート番号	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療推進 課
				評価責任者(課長名)	河盛

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	無
	2	事業開始年度	平成 24 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	地方独立行政法人法第85条等			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	平成24年4月から地方独立行政法人堺市立病院機構に経営主体を移行した堺市立総合医療センターに対して、地方独立行政法人法等に基づき、政策医療、不採算医療の実施に係る経費を支出する必要があるため。また、地方独立行政法人堺市立病院機構が行う業務について、市として中期目標を定め、その実績や達成度を評価する評価委員会を開催する必要があるため。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	地方独立行政法人堺市立病院機構			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	堺市立総合医療センターが、救急医療、小児周産期医療等の政策医療や不採算医療を安定的に提供することにより、公的使命を継続して果たすことで、市民の健康の維持及び増進に寄与する。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	救急医療、小児周産期医療、感染医療等の政策医療、不採算医療の実施に係る経費について、地方独立行政法人法に基づき市立病院機構に負担金を支出する。また、評価基準等の検討を行うため地方独立行政法人堺市立病院機構評価委員会を開催する。医療機器を購入、更新する経費の一部を法人に貸し付ける。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				
		地方独立行政法人堺市立病院機構				

Ⅲ. 投入量

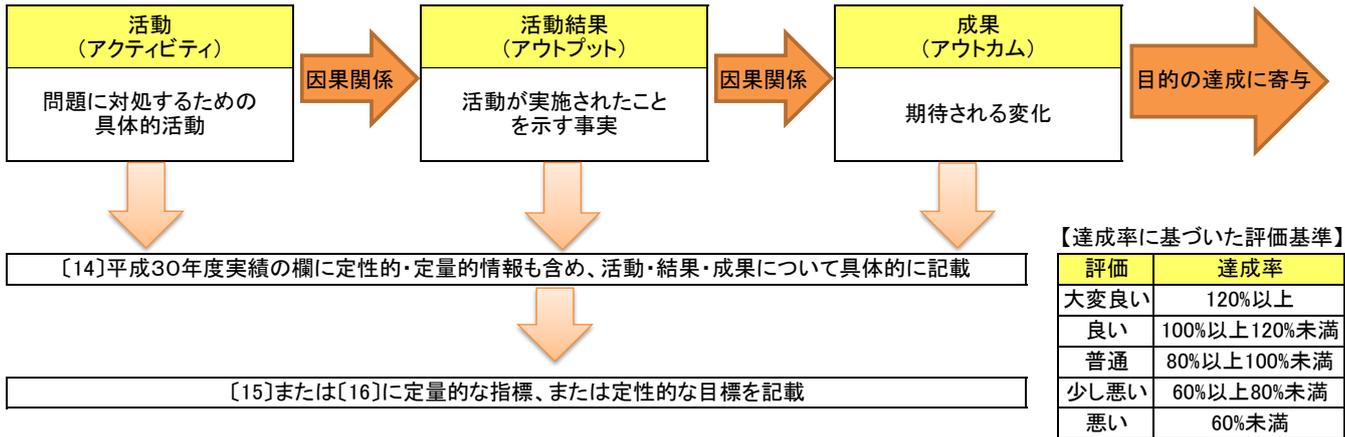
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業費 (a)	千円	1,877,723	2,199,441	3,883,031	3,240,136	
11 主な事業費内訳	堺市立病院機構運営費負担金等	千円	1,874,589	2,196,327	3,882,126	3,236,720
	評価委員会運営経費	千円	169	189	70	416
	堺市立総合医療センター指定寄付金負担金	千円	2,965	2,925	835	3,000
		千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円			
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円			
市債		千円			1,530,000	800,000
その他(指定寄付金)	千円	2,965	2,925	835	3,000	
一般財源	千円	1,874,758	2,196,516	2,352,196	2,437,136	
12 人件費 (b)	千円	12,960	17,080	17,080	16,880	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	1,890,683	2,216,521	3,900,111	3,257,016	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	堺市立病院機構運営費負担事業	シート番号	11-174
-------	----------------	-------	--------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
14	活動実績と成果	<p>堺市立総合医療センターが、救急医療、小児周産期医療、感染症医療等の政策医療や不採算医療を安定的に提供するために、当該医療の実施に係る経費について、地方独立行政法人法に基づき適切に地方独立行政法人堺市立病院機構に負担金を支出した。また、総務省に起債の申請を行い、その承認を受けて起債を実行し、医療機器を購入、更新する経費の一部として当該法人に貸し付けた。地方独立行政法人法に基づき、設立団体として地方独立行政法人堺市立病院機構の平成29年度の業務実績評価を行うため、堺市地方独立行政法人堺市立病院機構評価委員会を1回開催し、評価委員会の意見聴取を行ったうえで、評価を実施し議会に報告した。</p>					
15	年度評価の結果 (4つの大項目評価の評価A以上の項目数)	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
			項目	4	4	4	4
			実績値	4	4	4	4
			達成率	100%	100%	100%	100%
			評価	良い	良い	良い	良い
		算出方法・設定根拠など					地方独立行政法人堺市立病院機構 年度評価実施要領
16	評価委員会の開催回数	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
			回	3	4	1	5
			実績値	3	4	1	1
			達成率	100%	100%	100%	100%
			評価	良い	良い	良い	良い
		算出方法・設定根拠など					評価委員会の開催回数

業績の分析

17	業績の分析	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
		<p>地方独立行政法人堺市立病院機構は、引き続き救命救急センターを運営し、安定的な救急医療体制の維持に貢献したことに加え、地域がん診療拠点病院として高度医療を提供するなど、政策医療、不採算医療の提供を行っており、適切に負担金を支出できていると言える。評価委員会の運営にあたっては、予定していた平成29年度業務実績評価に係る意見聴取を実施したうえで、評価を実施し、適切に評価結果を議会に報告することができた。評価結果としても、4つの大項目について、すべてがA評価以上の評価であり、政策医療、不採算医療の提供を行えていると言える。以上の理由から、事業の目標は達成できたと評価する。なお、本事業については、市民の生命を守るため恒久的に政策医療、不採算医療を提供するための事業であり、本市にとって重要な事業であるため有効性は高いと評価する。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。